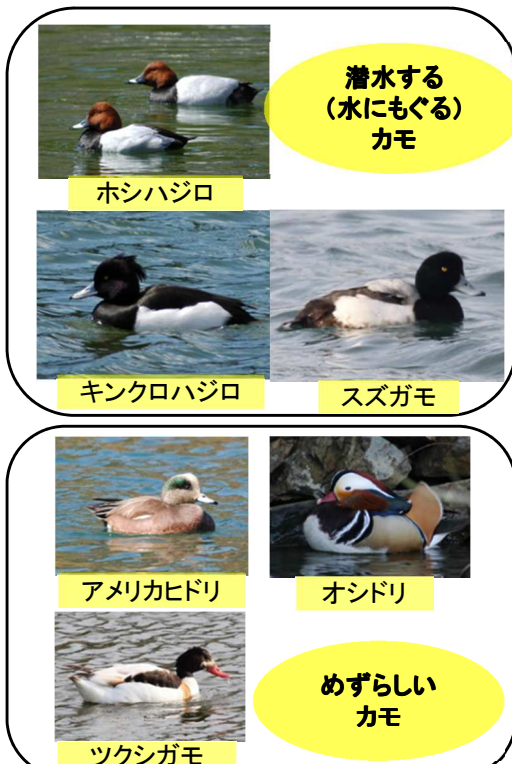


今が旬！生きもの情報

カモを知ると楽しいカモね！

(見分けやすいオス
中心に紹介するよ)



北条地域にはいろいろなカモが冬鳥として飛来し、河口やため池、海岸で越冬しています。現在までに、12種のカモ類が記録されています。カモはオスの方がきれいですが、中にはカルガモやオカヨシガモのようにあまり目立たないものもあります。ちょっとカモ類を見て楽しむといいカモ。でも、ため池や川へは、子どもだけではぜったいに行かないでね。(by khashigoe)



風早の景色

池干し中のため池。オオキチたちは、卵で砂の中から春の水入れを待っています。

今月の花



川ぞいにネコヤナギの花が咲くころです。写真は雄花で、紅色は花粉袋。

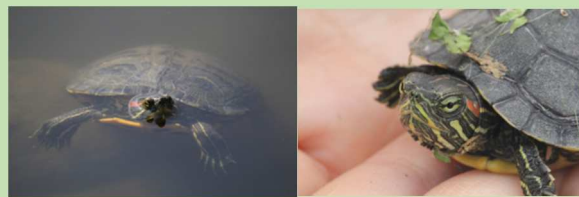
ちょっと
いっぶく

今となってはめずらしい 木の電柱



八反地にある桜うづまき酒造会社の酒蔵が並ぶ路地に、木製電柱がぼつんと立っていました。見上げると電線がかかっているけどまだ現役です。昭和39年と記された金属板が付けられているから、54年前に設置されたものでしょう。昭和40年11月撮影の空中写真を見ると、北条バイパスも県道17号線もなく家屋も少ないのですが、田んぼの多くは今も残っています。オオキトンボが発生するため池は、その秋も池干しされていました。

そうやったんかい！ 外来生物 ①



ミシシippアカミミガメ

県内でも普通にみられる北米原産のカメ。頭の両端に赤いはん点があることが特徴。ふ化して間もない幼体は「ミドリガメ」です。もともと日本にいるカメや生態系に影響を及ぼすおそれがあるため、飼育には注意が必要です。飼育する場合は、最後まで責任をもって飼いましょう。野外へ放してはいけません。

